

# 存在論的デザインとは何か デザインするのは誰? それとも何?

2022/12/20(火)  
17:00~19:00

デザインの達成目標としてウェル・ビーイングが言われて久しい。たんなる機能や利便性ではなく、存在そのものの〈よさ〉に焦点があてられるのはなぜだろう。近年注目されている「存在論的デザイン」の動向についてその基本的な考え方を紹介し、その可能性を探る。

\*今回は外部講師をお招きする代わりに、デザイン基礎学研究センターのスタッフが内容をできるだけわかりやすくお話しし、皆様の質問に答えます。

## 講師

古賀徹 「存在論的デザインの基本的な考え方」  
増田展大 「デザインの人類学的思考と存在論について」

## オンライン開催

下記、申込フォームからお申込みください。  
別途、Zoom URLを送ります。



## 古賀徹 Toru KOGA

九州大学芸術工学研究院教授。専門は哲学。近現代の欧米圏の思想を中心に研究を進める。水俣病やハンセン病、環境破壊、全体主義、消費社会など、現実の諸課題に即して思考を続ける一方で、デザインの基礎論の構築を試みる。

## 増田展大 Nobuhiro MASUDA

九州大学芸術工学研究院講師。専門は美学・芸術学、映像メディア・視覚文化論。とりわけ近代以降のテクノロジーと身体との関係を出発点として、それらに関連する映像文化やアート・デザインについて感性論の立場から考察している。

## お申込み

ご関心のある方はどなたでも自由に参加できます。  
参加ご希望の方は、下記申込みフォームからお申込みください。  
<https://forms.gle/r5mk6nZECKFNuHhD8>



## お問合せ

古賀徹 (九州大学芸術工学研究院)  
designfundamentalsseminar@gmail.com

## 【主催】

九州大学大学院芸術工学研究院  
デザイン基礎学研究センター  
[www.kidnext.design.kyushu-u.ac.jp/cdfr/](http://www.kidnext.design.kyushu-u.ac.jp/cdfr/)

## 【共催】

九州大学芸術工学部芸術工学科  
未来構想デザインコース